



令和 7 年 2 月 27 日
日本下水道事業団

日本下水道事業団による BIM/CIM 推進の新たな一歩
～「下水道 BIM/CIM ライブラリ」の公開～

日本下水道事業団（JS）は、下水道事業における BIM/CIM の活用を推進するため、BIM/CIM モデルで利用可能なオブジェクトを集約した「下水道 BIM/CIM ライブラリ」を公開します。このライブラリから下水道施設特有のオブジェクトを入手することで、BIM/CIM モデルを活用した空間調整やその他の検討を効率的に行うことが可能になります。

下水道事業の設計・施工では、他事業に比べて BIM/CIM モデルの活用が進んでいないのが実情です。この主な原因の一つとして、下水道施設では、他事業で使用されない特有の機器や材料が多く、そのオブジェクト（機器や材料を 3 次元モデル化したもの）の整備が十分でないことが考えられます。

JS では、このような課題に対応するため、下水道施設特有の機器や材料のオブジェクトの作成・収集を行い、「下水道 BIM/CIM ライブラリ」を構築しました。このライブラリを公開することにより、下水道施設の設計・施工における BIM/CIM 活用のハードルが下がり、下水道事業での BIM/CIM 活用が広がることを期待しています。

「下水道 BIM/CIM ライブラリ」は、JS 公式 HP 内の「建設 DX の取組」サイト（<https://www.jswa.go.jp/dx/dx.html>）で公開するほか、「下水道 BIM/CIM ライブラリ」の構想に共感していただいた 3 次元 CAD ソフトウェア「Rebro」（株）NYK システムズ）の部材ダウンロードページからも入手が可能です。

今後は JS の業務で作成されたオブジェクトを継続的に収集し、ライブラリのさらなる充実を図ることで、下水道プラットフォーマーとして BIM/CIM 活用を推進してまいります。

<問い合わせ先>

日本下水道事業団 建設 DX 課長 及川 宗

建設 DX 課 山田 裕史

TEL : 03-6892-2019 E-mail : JS-DXstrategy@jswa.go.jp

下水道BIM/CIMライブラリの概要

下水道BIM/CIMライブラリ

下水道施設のオブジェクト
(例) 沈砂かき揚機、しき脱水機、
ブロワ、攪拌装置など
130点 (R7.2現在)

公開

JS ウェブサイト
Rebro ウェブサイト

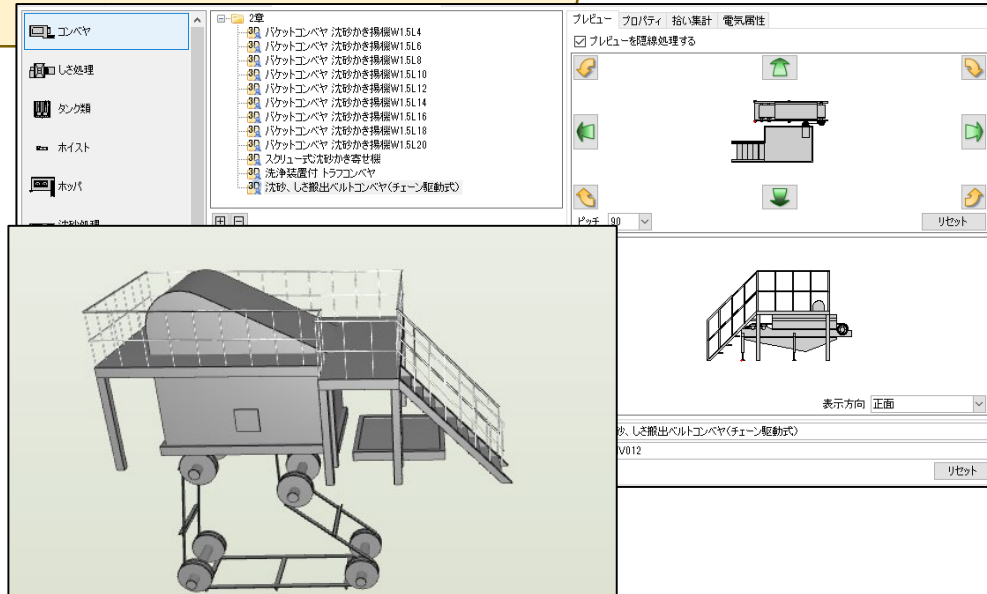
ダウンロード

利用者

ライブラリを活用することで、
空間調整やその他検討を効率化

作成
アップデート

JS



下水道BIM/CIMライブラリにより、下水道事業におけるオブジェクト作成の負担を大幅に軽減
3次元モデルの作業ハードルを下げることでBIM/CIM活用を推進